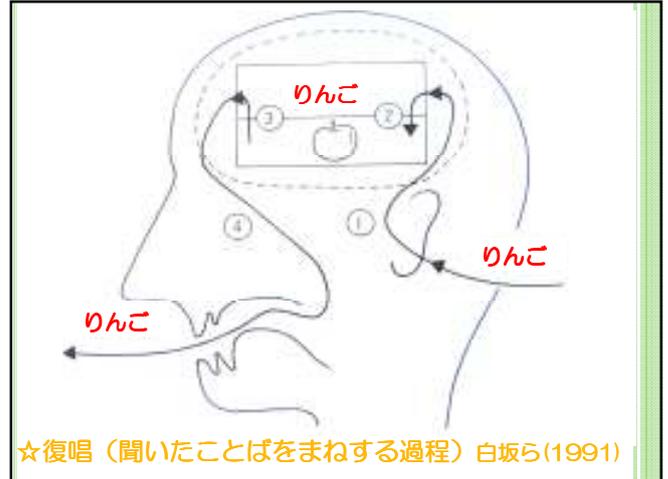


# ことばの障害 ～構音障害とは？～

2011.7.22 言語聴覚士 加賀 唱



## ことばの障害

大きく分けると...

- ① 失語症  
ことばがうまく話せない  
なかなか出てこない
- ② 構音障害  
ろれつが回らない

## 構音障害とは？

### 原因

- ①脳血管障害（脳梗塞・脳出血など）
- ②脳外傷
- ③進行性疾患
- ④器質性障害（舌ガンなど）

ろれつがうまく回らない  
ことばがはっきりしない

## なぜ、話しにくくなるのか？

病気などによって、  
顔・唇・舌に麻痺が生じる



唇や舌が思うように動かせなくなる、  
動きにくくなる

## 症状

### ➤声の異常

ガラガラ声、鼻にかかった・抜けた声

### ➤発音の異常

ことばがはっきりしない  
何と言っているかわかりにくい

### ➤話し方の異常

力の入った話し方、声が小さくなる  
話す速さが遅くなる・速くなる

…などさまざま

## 具体的には…

唇の力が弱い、しっかり閉じられない



マ行、パ行、バ行などが言いにくくなる

舌が上手く動かない



タ行、カ行、ウ行などが言いにくくなる

※個人差あり ●

## 構音障害に伴って…

今までと同じ食事が難しくなることも!!



## 食べ物を食べるとき

①食べ物をよくかむ

②「ごっくん」と飲み込む



①食べ物をよくかむ

歯、唇、舌、頬を使って、  
食べ物を口の中でひとまとまりにする



唇・舌が動きにくい  
力が弱い、入りにくい



口からこぼれる、  
まとめることが難しい ●

②「ごっくん」と飲み込む

舌、頬でのどの奥に食物を押し出し、  
飲み込む



舌が動きにくい、力が弱い  
飲み込むときの力が弱い、遅い



のどに食物が残っている感じがする  
咳が出る、むせる(誤嚥) ●

## 言語訓練として

- ◆唇や舌を動かす運動
- ◆唇や舌などの筋力トレーニング
- ◆声をはっきり出す(発声練習)
- ◆言いにくいことばを言う(構音練習)
- ◆咳払い

…など

☆それぞれの方に合わせて訓練を行う ●

# お口の体操

(引用:ドンパンお口の体操より)

## お口の体操

唇

①大きく開ける - 閉じる



②突き出す - 横に引く



## お口の体操

舌

①出す - 引っ込める



②右 - 左



③上 - 下



④一周り

## お口の体操

頬

①膨らませる - 引っ込める

②交互に膨らませる(右-左)

